

## 山岳部 花の名山、登山口も山頂も遠い夕張岳を登る。 (7月9日(土) - 10日(日))

今回初の試みだったのは、山行時間を考え前泊が必要な中キャンプではなく記念館大地に泊まったということである。今後にも道を開いた試みとなった。10日早朝4時半に大地を出発。長い悪路の林道の先に何とかたどり着いた登山口。少し雨模様。戻って来た自称ベテラン達に騙されることなく、7時頃出発。始めのうち急坂を上り高度を上げる。冷水コースを経て中間地点の望岳台に着いた時点で足がヨタツク部員もいたが、山頂を目指す。吹き通しの突風で帽子を飛ばされたり、満開の花々を楽しんだりしながら雲に覆われた山頂に11時頃到着。山頂からはあまり視界が利かなかったが、下山時ずっと雲が抜けて雄大な風景が眼前に現れると、部員からも歓声があがる。途中の木道の登山道や個性的な岩々も魅力的だ。馬ノ背コースからヒュッテに下る。ここで部員は美味しい水を飲み、暫し休憩。途中困難がありながらもやり切った先には、心地よい肉体の疲労感と精神の満足感が包み込むもので、これこそ登山の醍醐味なのである。帰りにくりやま温泉で綺麗さっぱりして、18時過ぎ充実感に浸って岩見沢へと帰ってきたのであります。



登山口で記念写真



小雨の中高度を上げる



望岳台から遠方を眺める



夕張岳山頂は雲の中



山頂神社近くで昼食休憩



下山時雲が抜け視界が広がる



美味しい水の夕張ヒュッテ